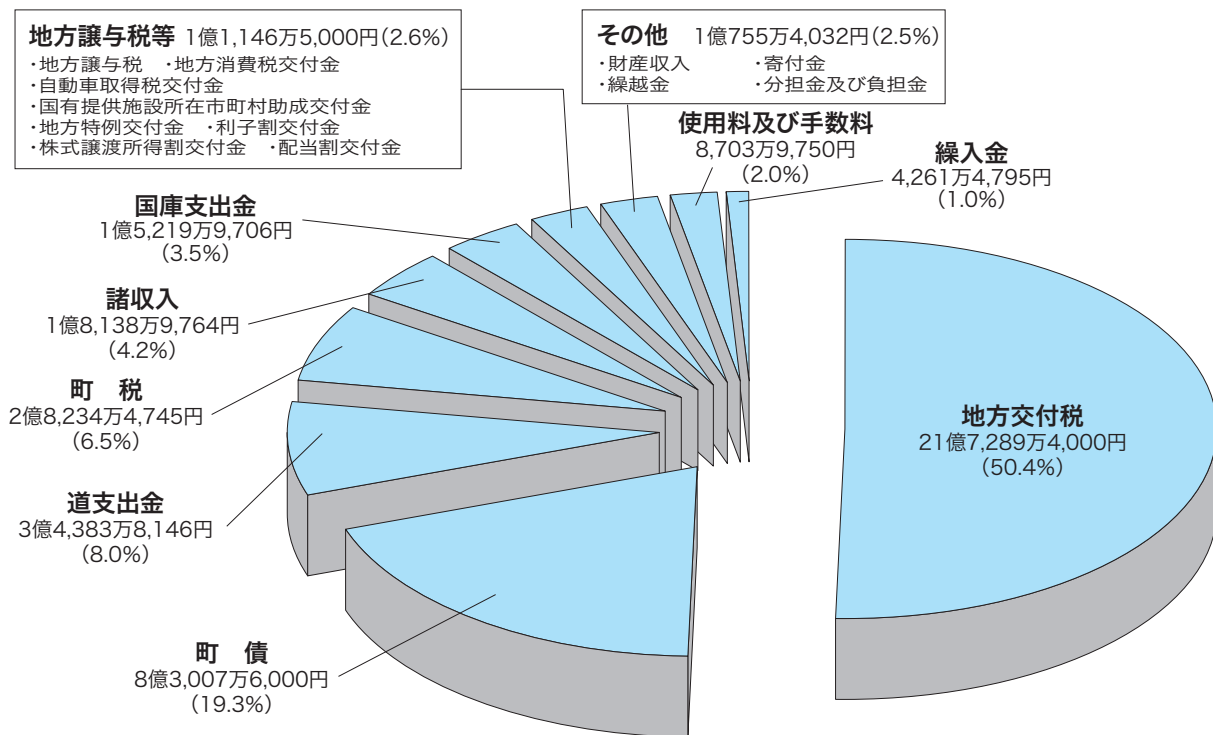


平成30年度決算



一般会計【歳入】

歳入合計 43億1,141万5,938円

平成30年度一般会計決算は、歳入総額が43億1,141万5,938円、歳出総額が42億9,271万2,291円で差引額全額 1,870万3,647円が翌年度へ繰越しされます。

歳入の円グラフで示すとおり、歳入に占める割合では①地方交付税が50.4%と全体の約5割を占め、次いで②町債の19.3%③道支出金の8.0%と続いています。

ここ数年間の奥尻町の財政は、国からの交付金などの依存財源が半分以上となっています。

前年度の割合は、①地方交付税（55.9%）②町債（9.4%）③道支出金（8.1%）の順でした。

町税の収納状況

税目		調定額	収入済額	収納率
町民税	現年課税分	140,377,834円	140,190,104円	99.9%
	滞納繰越分	16,171,660円	1,925,606円	11.9%
固定資産税	現年課税分	102,022,900円	101,497,800円	99.5%
	滞納繰越分	22,859,282円	1,877,187円	8.2%
軽自動車税	現年課税分	8,951,000円	8,904,300円	99.5%
	滞納繰越分	200,100円	10,000円	5.0%
市町村たばこ税	現年課税分	26,159,328円	26,159,328円	100.0%
入湯税	現年課税分	1,780,420円	1,780,420円	100.0%
特別土地保有税	滞納繰越分	406,980円	0円	0.0%
計	現年課税分	279,291,482円	278,531,952円	99.7%
	滞納繰越分	39,638,022円	3,812,793円	9.6%

国民健康保険税の収納状況

区分	調定額	収入済額	収納率
現年度分	75,543,600円	72,958,682円	96.6%
滞納分	61,774,114円	7,105,357円	11.5%
計	137,317,714円	80,064,039円	—

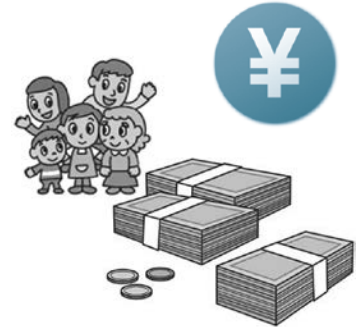
一般会計【歳出】

歳出の棒グラフでもわかるとおり、歳出に占める割合では、総務費が29.6%、公債費が15.4%、次いで土木費の11.5%、衛生費の11.1%と続いています。

前年度の割合は次のとおりでした。

- ①総務費 (29.7%)
- ②公債費 (17.4%)
- ③衛生費 (13.0%)

総務費	1,269,965,418円(29.6%)
公債費	662,263,158円(15.4%)
土木費	491,864,976円(11.5%)
衛生費	476,201,838円(11.1%)
教育費	343,693,384円(8.0%)
民生費	314,324,033円(7.3%)
消防費	224,551,000円(5.2%)
農林水産業費	216,077,733円(5.0%)
諸支出金	151,041,480円(3.5%)
商工費	78,298,557円(1.8%)
災害復旧費	32,761,222円(0.8%)
議会費	30,807,811円(0.7%)
労働費	861,681円(0.0%)



歳出合計 42億9,271万2,291円

各会計別の決算状況

会計名		区別	決算額	残額の内訳
一般会計		歳入 歳出 残	4,311,415,938円 4,292,712,291円 18,703,647円	繰越明許費 0円 繰越 18,703,647円
特別会計	バス交通事業	歳入 歳出 残	50,085,959円 50,077,182円 8,777円	繰越 8,777円
	自動車整備工場事業	歳入 歳出 残	75,894,820円 74,985,151円 909,669円	繰越 909,669円
	あわび種苗育成センター事業	歳入 歳出 残	35,354,534円 35,354,534円 0円	繰越 0円
	国民健康保険事業	歳入 歳出 残	389,461,557円 384,613,740円 4,847,817円	繰越 4,847,817円
	青苗歯科診療所	歳入 歳出 残	7,631,444円 6,108,365円 1,523,079円	繰越 1,523,079円
	後期高齢者医療事業	歳入 歳出 残	39,564,140円 39,265,020円 299,120円	繰越 299,120円
	介護保険事業	歳入 歳出 残	250,468,846円 242,822,937円 7,645,909円	繰越 7,645,909円
	介護保険介護サービス事業	歳入 歳出 残	17,992,952円 17,992,952円 0円	繰越 0円
	簡易水道事業	歳入 歳出 残	485,390,269円 484,854,368円 535,901円	繰越 535,901円
	港湾施設用地造成事業	歳入 歳出 残	16,176,945円 16,119,435円 57,510円	繰越 57,510円
	公共下水道事業	歳入 歳出 残	137,040,738円 137,018,518円 22,220円	繰越 22,220円
	漁業集落排水事業	歳入 歳出 残	34,491,640円 34,457,485円 34,155円	繰越 34,155円
	国保病院事業	収益的	歳入 歳出 残	739,459,284円 804,792,112円 △ 65,332,828円
資本的		歳入 歳出 残	17,214,000円 38,855,072円 △ 21,641,072円	収入不足額に損益勘定留保金を充当

特別会計

特別会計では、バス交通事業など13の会計でそれぞれ運営されています。「各会計別の決算状況」の表では、決算収支においてほぼ黒字になっていますが、これはそのほとんどが、一般会計から特別会計に繰越金が出されていて運営しているからです。